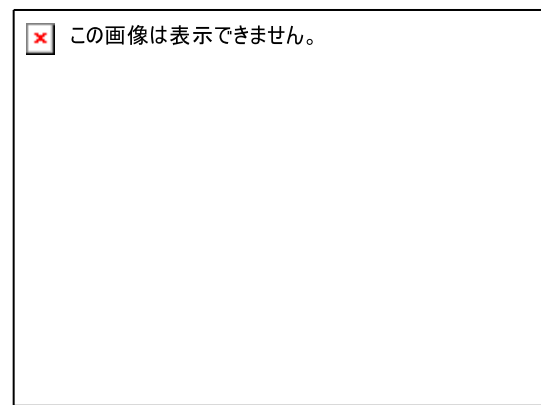


今月の表彰

塚原 つね 様

塚原さんは明治生まれです。そして受賞理由は次の写真を見ていただければ一目瞭然です。いつもきれいなお洋服をめされ、ソファアの決まった位置で待っておられます。

よく、日本と欧米の福祉を語る時、普段着の差の違いが話題になります。日本では、介護されるようになると、い



つも寝巻きやジャージ姿になってしまいうのですが、北欧などでは、毎日の生活の中で必ず一度は着替

えるそうです。こういうことって大事ですね。塚原さんはまさに「日本代表です」。

ホームケアを支える会

日時 十月二十七日（日）

午前十時から二時間

場所 早稲田奉仕園

会費 500円

テーマ 「痴呆と付き合う」

講師 廣池利邦先生

（アクティビティ・サービス

協議会）

アクティビティ・サービスという

言葉を聞いたことがありますか？

あまり馴染みのない言葉ですが、これからのキーワードになるかもしれません。多くの方に聞いてもらいたいと思っています。また、介護に困っているときや相談も大歓迎です。

ぜひ一度ご参加ください。

本！

このたび、僕が企画に加わった本ができました。タイトルは「生と死の意味を求めて」（生と死を考える会編・一橋出版・定価1600円）です。会として開催した講演の抄録や座談会をまとめた本です。

講演抄録には、柳田邦男、養老孟司、知っている人には英裕雄という先生方も登場します。また、僕の講演抄録も入っていますし、座談会の司会もしています。一般の本屋でも購入可能ですが、僕たちにとっていただければ少し格安（1000円引き）でお分けできます。ぜひ一度見てみてくださいね。